

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	711	施策	産業振興と創業支援
管理事業	商工振興事業	所管部局	都市魅力部

1	所管 室課	地域経済振興室	事業名	商工振興事業	
事業概要					
中小企業資金融資、吹田産業フェア、吹田市創業・中小企業振興支援事業補助金交付、企業情報収集・支援、中小企業活性化支援、企業誘致推進、産業振興基盤づくり、情報発信、商工振興施策検討					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
【中小企業ホームページ等作成事業補助金の対象事業追加による拡充】【展示会等出展事業補助金の対象追加による拡充】【商工業実態調査の実施による拡充】		決算額（千円）	2,288,963	1,184,715	
(1) 新型コロナウイルス感染症対策アクションプラン 決算額 838,989千円 中小企業等応援金（401件）、事業展開支援事業、 中小企業等チャレンジ補助金（81件）、キャッシュレス決済ポイント還元事業、 中小企業ホームページ等作成事業補助金（18件）、展示会等出展事業補助金（9件）		一般財源の比率（％）	4.0	0.2	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
(2) 中小企業活性化支援事業 決算額 1,364千円 知的財産権取得事業補助金（7件）、中小企業大学校受講補助金（1件）、		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☒ 有効性
(3) 企業誘致推進事業 決算額 27,341千円 企業立地促進奨励金（9件）、地元雇用促進補助金（1件）、地元企業発注促進補助金（1件）、地元企業等共同研究開発事業補助金（3件）		本事業においては、経済主体である市内事業者の実態把握が必須である。国の統計や企業訪問等により情報収集に努めているが、過不足のない実態把握には課題がある。			☐ 効率性
(4) 情報発信事業 商工ニュース発行 2回（10月・3月） 商業情報発信 15回		コロナ禍においては、特に事業者が受ける影響及びニーズを迅速に把握する必要があったため、令和3年度に商工業実態調査による影響調査を行い、事業者の実態把握に努めた。			☐ 公平性
(5) 吹田産業フェア 決算額 5,500千円 オンライン開催 開催期間 令和3年11月1日～令和4年1月31日 総アクセス数 28,083回					☐ 持続可能性
					今後の実施計画の方向性・内容
					継続

2	所管 室課	地域経済振興室	事業名	起業支援事業	
事業概要					
新産業育成・創業起業支援、市役所本庁舎内チャレンジャー育成					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
(1) 新産業育成・創業起業支援事業 ・創業支援型事業所賃借料補助金 7件交付 ・起業家交流会 開催実績 3回 起業家交流会については、前年度は開催できなかったが、感染症対策を行うことにより、3回開催することができた。		決算額 (千円)	1,217	1,996	※課題があるものは■
		一般財源の比率 (%)	100.0	100.0	☐ 市民ニーズ、社会的役割
(2) 市役所本庁舎内チャレンジャー育成事業 選定会議を行い、令和4年度の出店者を選定した。		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☒ 有効性
		創業支援型事業所賃借料補助金については、創業初期の経営をサポートするため有効であり、引き続き、商工会議所等と連携して創業後のフォローアップに努める必要がある。 市役所本庁舎内チャレンジャー育成事業については、事業継続にあたり、設備等の修繕や更新の必要がある。			☐ 効率性
					☐ 公平性
			☐ 持続可能性		
			今後の実施計画の方向性・内容		
			継続		

3	所管 室課	地域経済振興室	事業名	商店街等支援事業	
事業概要					
商工業団体事業活動促進補助金交付、商店街等商業共同施設事業補助金交付、商店街等魅力向上促進事業補助金交付、商業活性化コンサルタント派遣事業補助金交付、商業相談、駅周辺活性化、商業基盤施設整備事業補助金交付					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
地域の消費者や住民にとって快適で魅力ある商業地づくりや市内商工業団体等による地域との交流や活性化を図る事業への補助を行った。 ・商工業団体事業活動促進補助金 8 件交付 ・商店街等商業共同施設設置事業補助金 6 件交付 ・商店街等魅力向上促進事業補助金 4 件交付 ・商業活性化コンサルタント派遣事業補助金 2 件交付 ・商業相談 32件 ・駅周辺活性化事業 まちづくり講演会開催（令和4年2月7日）		決算額（千円）	27,512	11,579	
		一般財源の比率（％）	98.7	96.8	☐ 市民ニーズ、社会的役割
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☒ 有効性
		補助対象となる事業について更なる周知を行い、積極的な制度活用により市内商工業の活性化を図る必要がある。 また、商業相談や講演会の実施を通じて、地域課題を把握し、もって地域の特性に応じた商業地づくりを支援していく必要がある。			☐ 効率性
					☐ 公平性
			☒ 持続可能性	今後の実施計画の方向性・内容	
			継続		

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度	令和3年度
--------	-------

施策コード	711	施策	産業振興と創業支援
管理事業	商工振興事業	所管部局	都市魅力部

4	所管 室課	地域経済振興室	事業名	ふるさと寄附金事業	
事業概要					
ふるさと寄附金活用・推進					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点 ※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ■ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容
本市の魅力発信と地域経済の振興のため、ふるさと納税ポータルサイトを經由した寄附の受付及び寄附者への返礼品の送付等を行った。 (1) ふるさと納税ポータルサイトを經由した寄附受付期間 ・令和3年4月1日から令和4年3月31日まで (2) ふるさと納税ポータルサイトを經由した寄附金額及び寄附件数 ・723,111千円 ・43,756件 (3) 返礼品提供事業者数及び返礼品数 ・34事業者 ・124品		決算額（千円）	237,455	375,134	
		一般財源の比率（％）	100.0	100.0	
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 年末年始に集中するワンストップ特例申請書受付業務について、外部委託し、業務プロセスの改善を図った。返礼品の掲載については、令和4年度中に寄附受付のポータルサイトを現在の1サイトから4サイトに増やす。取り扱う寄附額や寄附件数が多くなることが想定されるため、効率的な業務の検討が必要である。			継続
					令和4年度に拡充した業務の円滑な実施に努める。

5	所管 室課	地域経済振興室	事業名	商業振興施設整備費積立事業			
事業概要							
商業振興施設整備費積立							
活動実績 ・商業振興施設整備基金の預金利子積立 5,370円 ・基金総額 537,539,226円（令和4年3月31日現在） 繰入実績 ・平成13年度 旭通商店街（協）アーケード補修 216,263,000円 ・平成17年度 錦通商店街（協）アーケード補修 20,930,000円			年度	R2	R3	評価の視点	
			決算額（千円）	5	5	※課題があるものは■	
			一般財源の比率（％）	0.0	0.0	☐ 市民ニーズ、社会的役割	
			事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性	
						☐ 効率性	
						☐ 公平性	
☐ 持続可能性							
			今後の実施計画の方向性・内容				
			継続				

	所管 室課		事業名		
事業概要					
活動実績		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額（千円）			※課題があるものは■
		一般財源の比率（％）			☐ 市民ニーズ、社会的役割
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
					今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名